

# 平成29年度香川大学予算の概要

## 1. 予算編成の基本的な考え方

平成29年度の予算編成は、国の運営費交付金の減少など、厳しい財政状況が見込まれる中、平成28年度から開始した本学の第3期中期目標に掲げる理念「世界水準の教育研究活動により、創造的で人間性豊かな専門職業人・研究者を養成し、地域社会をリードするとともに共生社会の実現に貢献する」を実現するために、

- ・経費の見直しを積極的に行い、限られた財源を効率的に活用することにより教育研究及び地域貢献を積極的に推進する
  - ・本学の機能強化や組織改革等の大学改革の取組みを重点施策とする
- など、これまで以上に戦略的かつ効果的な予算配分を行うこととする。

## 2. 予算規模と収支内訳

(1) 予算規模は、前年度より約1,659百万円増の32,382百万円

(単位：百万円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
附属病院以外	12,705	12,339	366	3.0%
附属病院	19,677	18,384	1,293	7.0%
合 計	32,382	30,723	1,659	5.4%

(附属病院以外の主な増減要因)

- ・運営費交付金収入の増(414百万円)
- ・学生納付金収入の減(▲51百万円)

(附属病院の主な増減要因)

- ・附属病院収入の増(1,861百万円)
- ・運営費交付金収入の減(▲568百万円)

(2) 収入内訳

運営費交付金154百万円の減、学生納付金51百万円の減、附属病院収入1,861百万円の増

(単位：百万円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率	平成29年度収入割合
運営費交付金	10,287	10,441	▲154	▲1.5%	31.8%
学生納付金	3,857	3,908	▲51	▲1.3%	11.9%
附属病院収入	17,988	16,127	1,861	11.5%	55.5%
雑収入、間接経費収入	250	247	3	1.2%	0.8%
合 計	32,382	30,723	1,659	5.4%	100.0%

## (2) 支出内訳

人件費 483 百万円の増、学長戦略経費 33 百万円の増、教育・研究経費 15 百万円の増、診療経費 1,263 百万円の増、一般管理費 131 百万円の減、借入金償還経費 4 百万円の減

(単位：百万円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率	平成29年度支出割合	
人件費	17,455	16,972	483	2.8%	53.9%	
物件費	14,094	12,914	1,180	9.1%	43.5%	
内 訳	学長戦略経費	655	622	33	5.3%	2.0%
	教育・研究経費	1,688	1,673	15	0.9%	5.2%
	診療経費	10,775	9,512	1,263	13.3%	33.3%
	一般管理費等	976	1,107	▲131	▲11.8%	3.0%
借入金償還経費	832	836	▲4	▲0.5%	2.6%	
予備費	1	1	0	0.0%	0.0%	
合 計	32,382	30,723	1,659	5.4%	100.0%	

## 3. 主な事業

### (1) 学長戦略経費事業

学長のリーダーシップのもと、第3期中期目標・中期計画を実行するため、本学の機能強化や組織改革等の大学改革の取り組みを、戦略的かつ効果的に推進するために必要な経費

#### ① 大学改革の推進 (121 百万円)

(単位：百万円)

事 業 名	予算額	部 局
(新規) 創造工学部 (仮称)・医学部臨床心理学科 (仮称)・経済学部改組の設置準備 等  〔 新学部・新学科の設置に伴う広報活動、準備事務費等 〕	21	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造工学部 (仮称) 設置準備委員会</li> <li>・医学部臨床心理学科 (仮称) 設置準備委員会</li> <li>・経済学部改組準備委員会</li> </ul>
(新規) 大学改革に伴う施設設備の整備を推進するために必要な経費  〔 創造工学部 (仮称)、医学部臨床心理学科 (仮称)、経済学部改組等に伴う全学的な施設配置の見直し、施設設備整備 〕	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>・創造工学部 (仮称) 設置準備委員会</li> <li>・医学部臨床心理学科 (仮称) 設置準備委員会</li> <li>・経済学部改組準備委員会 等</li> </ul>

②教育の充実（１１７百万円）

（単位：百万円）

事 項 名	予算額	部 局
・特別支援教室「すばる」と特別支援学校を核とする、教員養成研修プログラムの検証、教材・支援ツールの連携  〔 相談指導員の配置 〕	4	教育学部
（新規）附属学校園の教育環境の整備  〔 ・坂出小学校、特別支援学校の給食設備の整備等 ・坂出小学校、坂出中学校の消防設備等の整備 〕	18	教育学部附属学校
・附属学校へのスクールカウンセラー派遣及び特別支援教育支援員の配置  〔 発達障害等学生対応教育環境改善のためのスクールカウンセラー派遣等 〕	2	〃
（新規）地域における公共的人材創出事業  〔 公務員志望者のためのセミナー等の開催 〕	1	法学部
（新規）経済学の体系的学修における段階的アクティブラーニングの導入  〔 能動的学習（アクティブラーニング）への学部全体としての転換 〕	1	経済学部改組準備委員会／経済学部
（新規）グローバル人材育成のためのスタートアップ事業  〔 短期海外研修の充実強化 〕	1	〃
（新規）地域の大きな方向性に関する戦略的産学官連携体制構築と共同研究推進事業  〔 地方創生に向けた地域社会のあり方について共同研究 〕	1	地域マネジメント研究科

②教育の充実

(単位：百万円)

事 項 名	予算額	部 局
<p>・地域・グローバルに活躍する理工系人材輩出に向けた教育推進事業</p> <p>〔                      ・地域産業人材育成のための教育プログラムの開発・推進                      ・産学官連携による人材育成、コンソーシアムの構築・推進                      〕</p>	3	工学部
<p>・農学系グローバル人材育成事業</p> <p>〔                      地域社会において、留学生と日本人学生が協働して学ぶ機会を提供、実施                      〕</p>	4	農学部
<p>(新規) 全学共通教育カリキュラム改革事業</p> <p>〔                      クォーター制の実施、地域志向科目の必修化等                      〕</p>	4	大学教育基盤センター
<p>・ネクストプログラム</p> <p>〔                      グローバル人材育成、防災士養成、人間探求プログラムの実施                      〕</p>	20	大学教育基盤センター
<p>(新規) 四国5大学連携による知のプラットフォーム形成事業</p> <p>〔                      四国地区国立大学連合アドミッションセンター アドミッションオフィサー業務(AO入試の広報、選考業務等の共同実施)                      〕</p>	6	アドミッションセンター
<p>・障害のある学生への支援事業</p> <p>〔                      バリアフリー支援室、相談員の配置等                      〕</p>	6	学生支援センター
<p>・地域定着を意識した就職支援の推進</p> <p>〔                      就職相談事業、企業説明会等の実施                      〕</p>	7	キャリア支援センター

## ②教育の充実

(単位：百万円)

事 項 名	予算額	部 局
・ 4 & 1 プラン推進関連「外国人留学生渡 日生活支援事業」  [ 国際寮の借上げ、生活支援要員の配置等 ]	3	国際ナショナルオフィス
・ 4 & 1 プラン推進関連「日本人学生海外 派遣支援事業」  [ ネイティブ教員の確保等と学生の語学 力向上等のための支援 ]	13	〃
・ 四国におけるe-Knowledgeを基盤とした大 学間連携による大学教育の共同実施事業(知 プラe)  [ 四国地区5国立大学が連携して、イン ターネットを用いたe-Learningで連携 大学の教育内容の充実を推進 ]	23	大学連携e-Learning教育支援セ ンター四国

## ③研究の推進 (129百万円)

(単位：百万円)

事 項 名	予算額	部 局
(新規) (農学部) 総合研究棟改修 (A棟) に伴う移転費等の経費  [ 平成28年度補正予算で総合研究棟改 修が予算措置 ]	20	農学部
・ 国際希少糖研究教育機構による希少糖生 産と応用技術の国際的な研究教育拠点の形 成	29	・ 農学部 ・ 国際希少糖研究教育機構
・ 植物ゲノム技術を用いた地域植物遺伝子 資源からの高品質新品種開発に向けた分子 育種研究・教育の拠点化	15	農学部
・ 微細構造デバイス技術を利用した医農工 分野の開拓的研究の推進	6	微細構造デバイス統合研究セン ター
・ 赤外分光イメージング製品群の創出事業	5	〃

③研究の推進

(単位：百万円)

事 項 名	予算額	部 局
・研究推進事業経費  [ 本学独自の研究の推進や研究水準の向上などに向け、外部資金獲得支援やシーズ開発、産学連携の推進、若年研究の推進等を行うもの ]	54	研究戦略室

④地域への貢献 (139百万円)

(単位：百万円)

事 項 名	予算額	部 局
・病院再開発関連設備整備等事業	36	附属病院
・四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構による危機管理教育研究機能強化と地域強靱化研究拠点の形成	74	四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構
・四国TLOとの協働による知的財産の技術移転強化施策の推進	16	社会連携・知的財産センター
(新規) 中山間地域等振興プロジェクトモデル事業  [ 知の拠点整備事業の終了後に向けた地域連携事業 ]	9	地域連携戦略室
・サテライトオフィスの運営事業  [ 大学による地域貢献事業 ]	4	〃

## (2) 人件費の増加

平成29年度の給与（附属病院分は除く）は、新陳代謝効果等により、対前年度比で13百万円減となっている。

また、退職手当額は、平成29年度に109名の退職者を見込み、712百万円となっている。

（単位：百万円）

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
給 与	8,698	8,711	▲13	▲0.1%
退職手当	712	381	331	86.9%
合 計	9,410	9,092	318	3.5%

## (3) 修繕費、義務的経費、土地借料、その他経費等の全学的経費の増加

平成29年度に必要となる、化学物質リスクアセスメントの管理システム導入費、財務会計・入試管理・インターネット出願等システムの更新等経費により、対前年度比36百万円増の452百万円となっている。

（単位：百万円）

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
修繕費	74	93	▲19	▲20.4%
義務的経費	198	174	24	13.8%
土地借料、その他経費	180	149	31	20.8%
合 計	452	416	36	8.7%

## (4) 授業料免除実施経費の拡充

平成29年度から、文部科学省の政策を踏まえ生活困窮度の高い学生を手厚く支援できるよう全額免除を優先して実施することから、対前年度比64百万円増の414百万円となっている。

## (5) 部局経費の見直し

部局の機能強化や組織改革等の大学改革を積極的に支援する財源を確保するため、部局経費の見直しを行う。

見直しに当たっては、教育研究基盤経費の▲4%、教育研究基盤活性化推進経費の▲8%等、各部局経費を概ね▲4.6%縮減し、所要額の確保を図る。

（単位：百万円）

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
附属病院以外	1,773	1,858	▲85	▲4.6%

## (6) 附属病院事業

平成29年度の附属病院における収入は、平成29年3月末に西病棟改修の完了などによる病床稼働率の上昇（81%→88%）、GCU病床の新規

設置及び手術室の改修完了に伴う手術件数の増加等により、一般診療収入として、17,988百万円（11.5%増）を見込んでいる。

一方、平成29年度の附属病院における支出は、人件費において、GCU病床の設置計画等に伴う看護師及び医師の雇用等のため、165百万円の増を見込んでいる。

また、物件費のうち診療経費については、附属病院収入の増に対応し、増加する見込みである。

（単位：百万円）

区 分		平成29年度	平成28年度	増 減 額	増 減 率
収 入	附属病院収入	17,988	16,127	1,861	11.5%
	運営費交付金	1,689	2,257	▲568	▲25.2%
	計	19,677	18,384	1,293	7.0%
支 出	人件費	8,045	7,880	165	2.1%
	物件費	10,800	9,668	1,132	11.7%
	債務償還経費	832	836	▲4	0.5%
	計	19,677	18,384	1,293	7.0%

#### 4. 平成29年度施設整備計画

平成29年度の施設整備計画は次のとおりである。

（単位：百万円）

事 業 名		事業経費見込額	左のうち長期借入金額
附属病院	外来・中央診療棟他改修その他	1,451	1,306
	基幹・環境整備（外来・中央診療棟等冷熱源設備更新等）	307	276
	基幹・環境整備（放射線治療棟等空調和設備改修等）	219	197
	小 計	1,977	1,779
幸 町	ライフライン再生（電気設備）	208	—
農学部	総合研究棟改修（農学系） ※平成28年度補正事業	555	—
その他	施設費交付事業	38	—
合 計		2,778	1,779

※平成29年度当初の債務残高（法人化前承継分を含む） 20,121百万円

## 5. 外部資金等による主な事業

平成29年に本学において外部資金等を活用することにより取り組む主な事業については、次のとおりである。

(単位：百万円)

事業名	事業概要	事業経費見込額
地(知)の拠点整備事業(COC事業「自治体連携による瀬戸内地域の活性化と地(知)の拠点整備」)  (事業年度)平成25年度～平成29年度	地域社会からの課題やニーズに対して自治体と連携し、全学的に地域に志向した教育、研究、社会貢献を進めるもの。	18
地(知)の拠点大学による地方創生推進事業(COC+事業「うどん県で働こうプロジェクト～能動学修による地域の魅力発見」)  (事業年度)平成27年度～平成31年度	地方への人口集積等を推進するため、香川県内における4大学等が、地域活性化政策を担う地方公共団体、人材を受け入れる企業や民間団体等と協働して、地域が求める人材を養成し、香川における雇用創出や学卒者の地元定着率の向上を推進するもの。	58

## 平成29年度香川大学予算の補正（第一次）（平成29年11月補正）概要

### 1. 補正予算の理由

平成30年度設置の新学部（創造工学部）に係る施設整備を行うため、平成29年度学長戦略経費（大学改革重点化経費）において、大学改革に伴う施設整備事業（研究交流棟（創造工学部改修工事））の整備費として、当初予算で1億円を計上していた。

工事内容が決定し、年度内に工事を完成させるために必要な予算について、平成29年度予算の補正が必要となった。

### 2. 補正予算の内容

平成29年度の当該施設整備等事業費が1億77百万円見込まれていることから、当初予算計上額に比べ、77百万円増の予算が必要となるが、他の予算からの充当が可能であるため、支出予算に係る内容補正を行う。

#### （施設整備の主な概要）

平成30年度新学部・新学科設置に伴い、幸町キャンパス研究交流棟の1階を学生のための実習作業スペースとして手加工実習室やデジタル工房等に改修する。また4階を教員研究室及びゼミスペースに改修する。三木町医学部キャンパスでは、基礎臨床研究棟5階を講義室に改修し、その他4棟を院生研究室や、教員研究室等に改修する。

#### ○収入予算

変更なし

#### ○支出予算

（単位：百万円）

予算事項名			当初予算額 (A)	補正額 (B)	補正後予算額 (C=A+B)
全 学 経 費	学長戦略経費	大学改革重点化経費	100	77	177
		施設整備分			
		上記以外	452	△22	430
		特別分	103	0	103
	計		655	55	710
	人件費		16,720	△55	16,665
上記を除くその他の全学経費		1,602	0	1,602	
全学経費計			18,977	0	18,977
部局別予算			13,405	0	13,405
合計			32,382	0	32,382

① 大学改革重点化経費の施設整備分へ 77百万円

② 学長戦略経費の調整額 △22百万円

③ 人件費の不用見込み額 △55百万円

#### 【 補正予算案 】

別紙1：平成29年度国立大学法人香川大学補正予算（第一次）（案）

別紙2：平成29年度学長戦略経費（第一次補正）（案）

#### 【 参考資料 】

参考資料：新学部・新学科等整備計画